

「しゅうなんコミュニティクラブ」に関する中学生アンケート結果

実施期間 令和7年5月30日(金)～6月13日(金)

対象者 中学1年生(1,074人)、2年生(1,064人) 合計2,138人

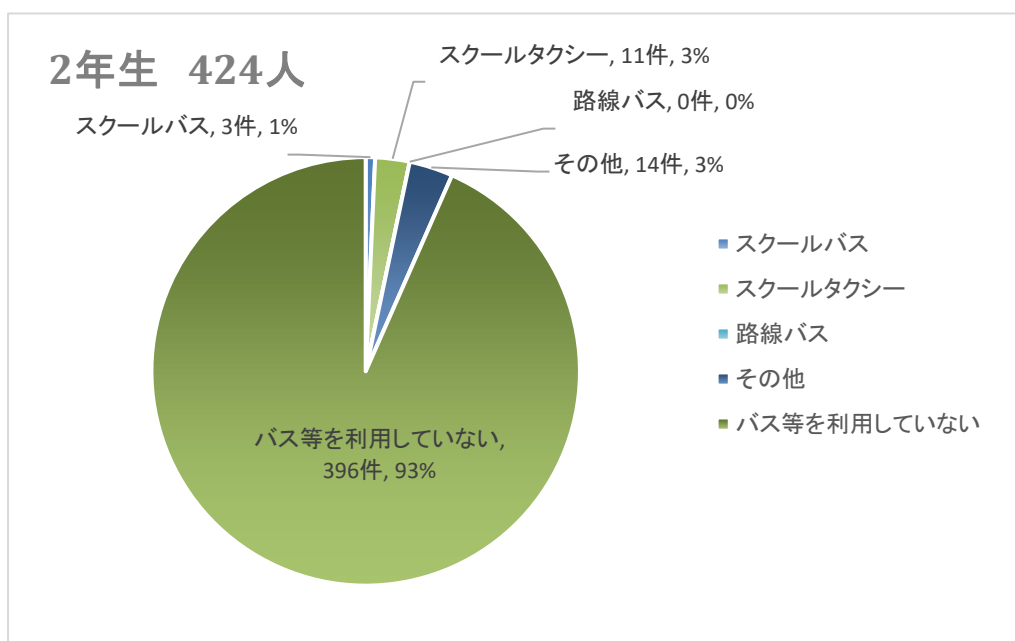
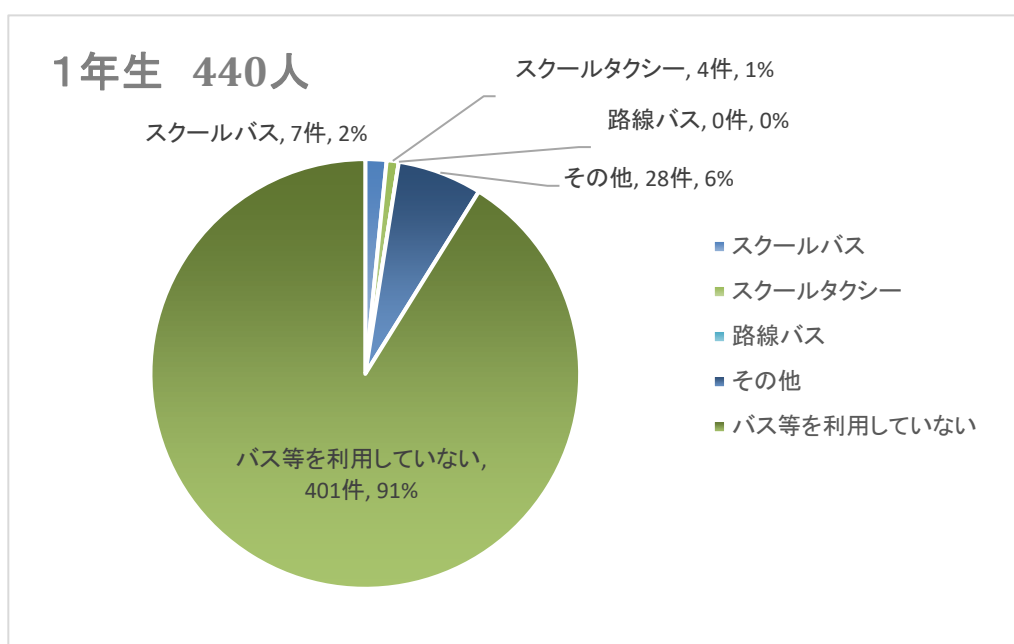
※令和7年5月1日現在生徒数

回答者数:1,855人 (1年生:985人・2年生:870人)

遠距離通学の対象者がいる学校への質問項目

回答者数:864人 (1年生:440人・2年生:424人)

●現在、スクールバス、スクールタクシー、路線バスなどで通学していますか？

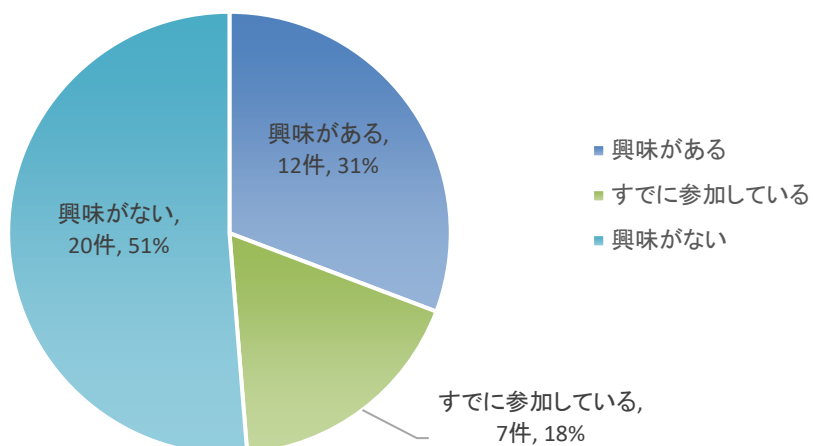


スクールバスやスクールタクシー、その他を利用しての通学者のみ回答

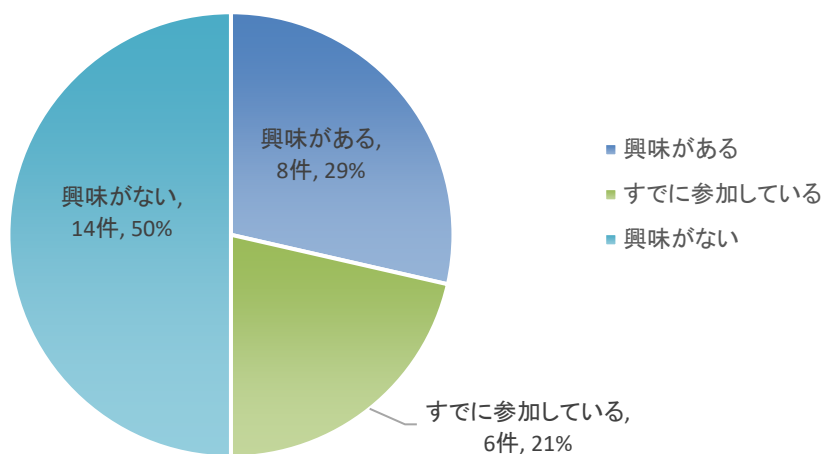
回答者数:67人 (1年生:39人・2年生:28人)

●地域クラブ活動の参加に興味はありますか？

1年生 39人



2年生 28人

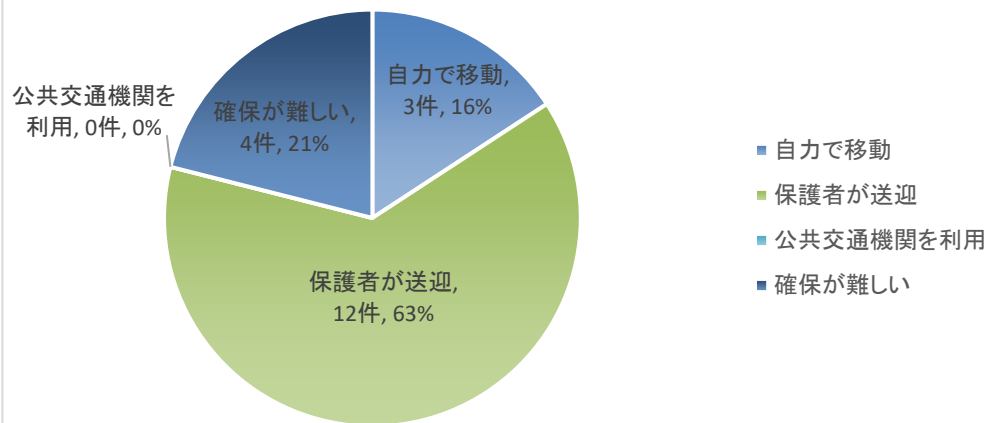


地域クラブ活動の参加に「興味がある」「すでに参加している」との回答者のみ回答

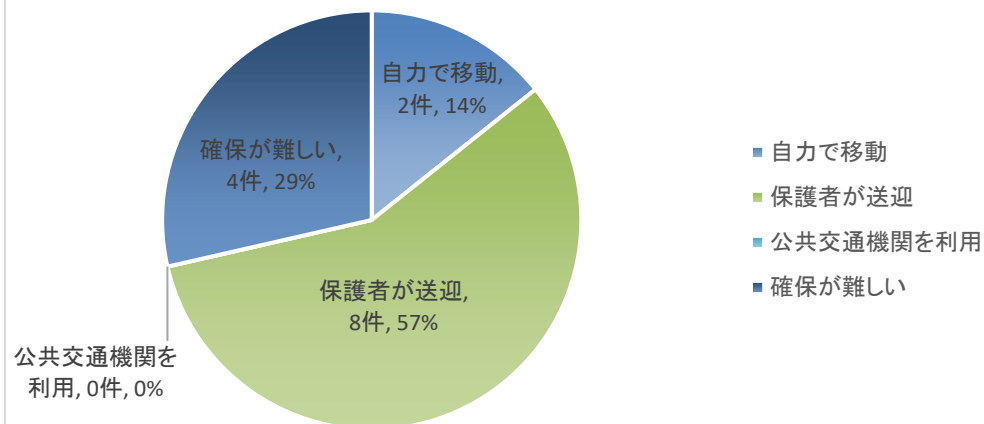
回答者数:33人 (1年生:19人・2年生:14人)

●地域クラブ活動に参加する場合、活動場所までの移動手段は確保できますか？

1年生 19人

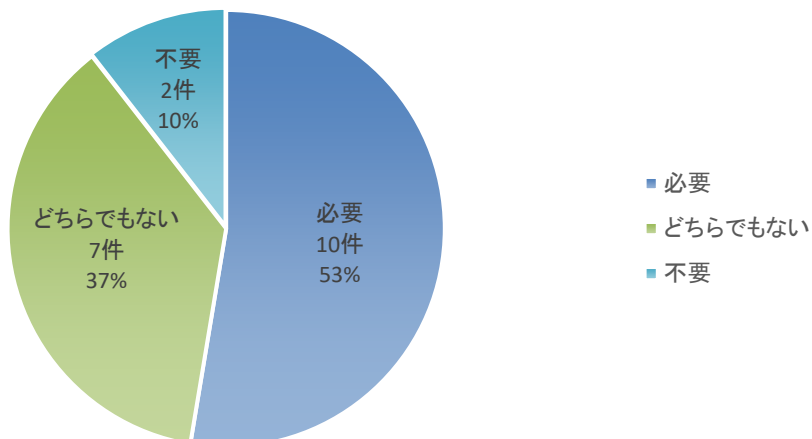


2年生 14人

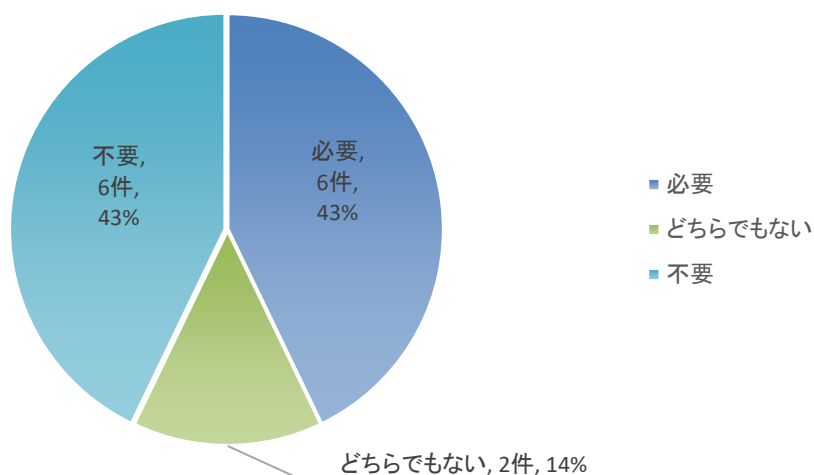


●放課後に地域クラブ活動に参加する場合、帰宅時の移動支援が必要だと感じますか？

1年生 19人



2年生 14人



●移動支援の方法として、どのような手段があれば利用したいと思いますか？

1年生・2年生ともにバスやタクシーなどの意見があった。

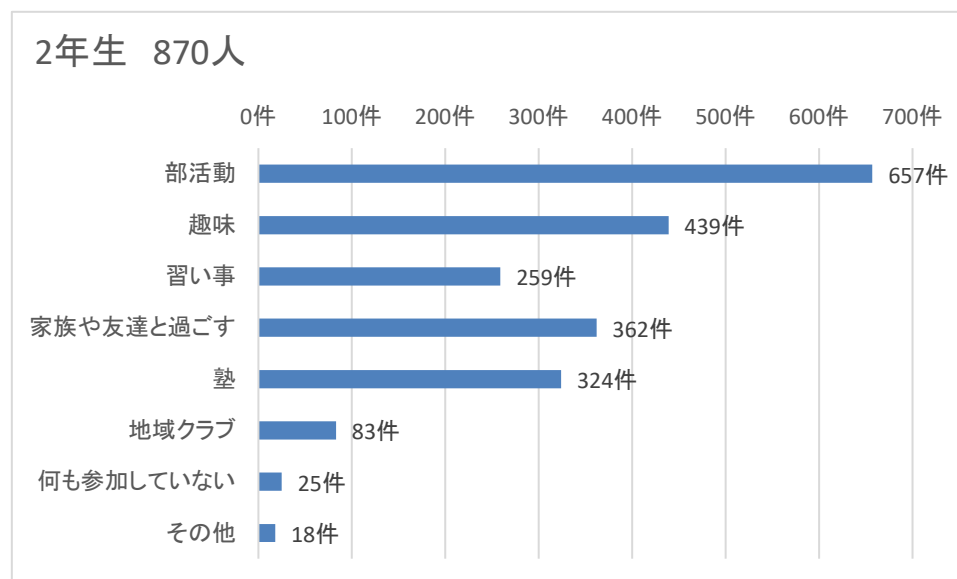
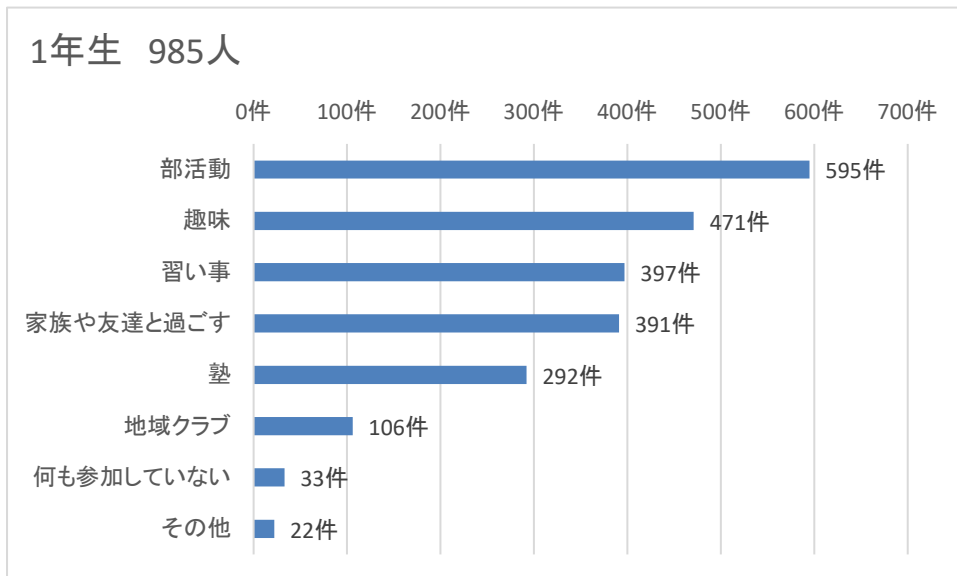
- ・現在、スクールバスやスクールタクシー、その他の方法にて通学している生徒のうち、約半数が地域クラブ活動の参加に「興味がある」または「すでに参加している」と回答している。
- ・地域クラブ活動の参加に「興味がある」または「すでに参加している」と回答した生徒のうち、20～30%の生徒が、地域クラブ活動に参加する場合、活動場所までの移動手段の確保が難しい状況である。

また、約半数の生徒が、帰宅時の移動支援を必要と感じている。

全学校への質問項目

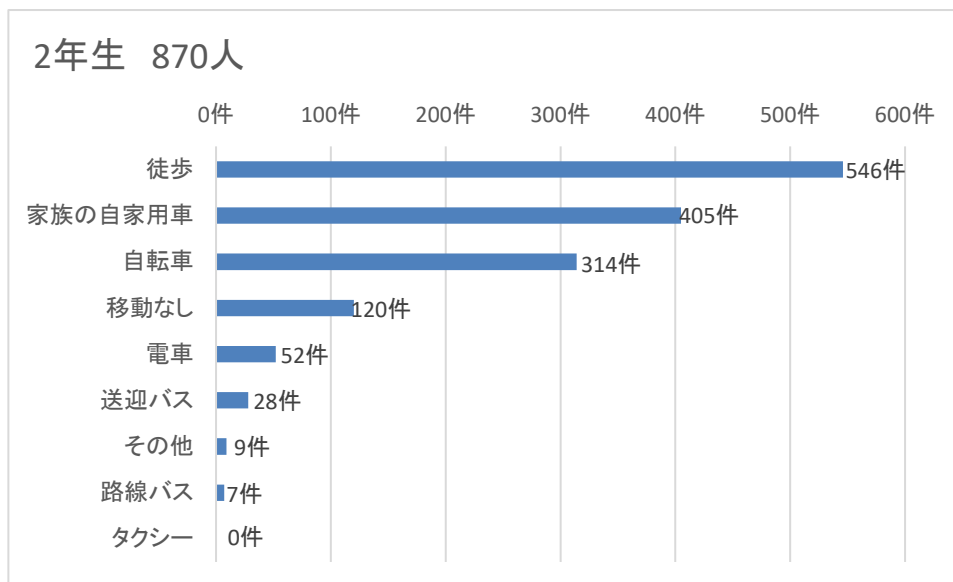
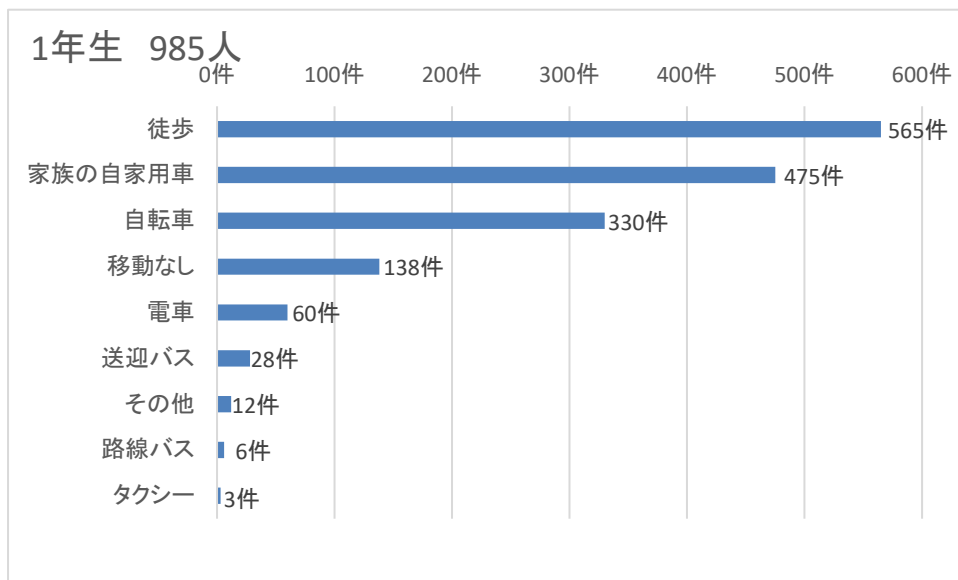
回答者数：1,855 人（1 年生：985 人・2 年生：870 人）

●令和 7 年度からの自分の放課後の過ごし方としてあてはまるものを選んでください。（複数回答）

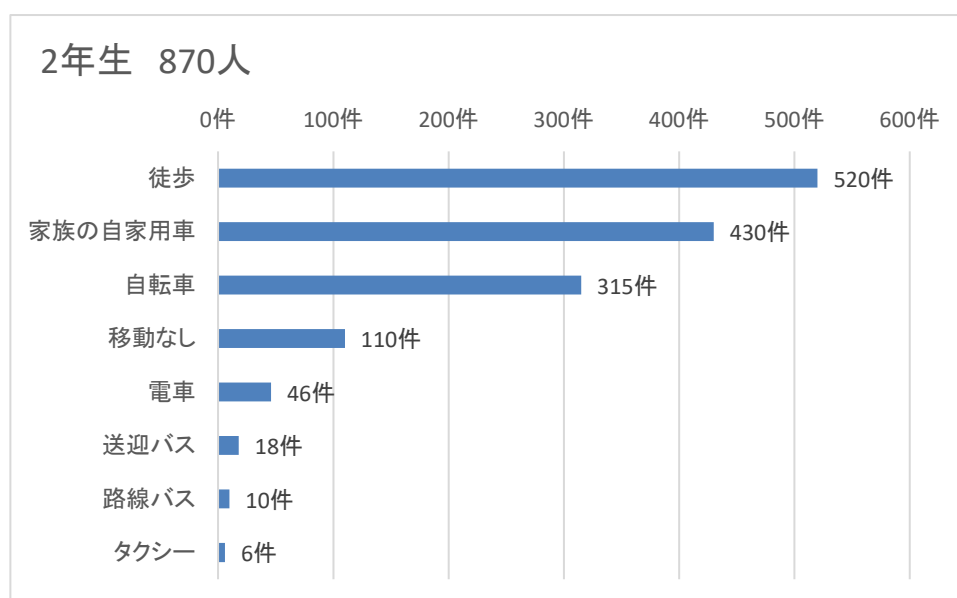
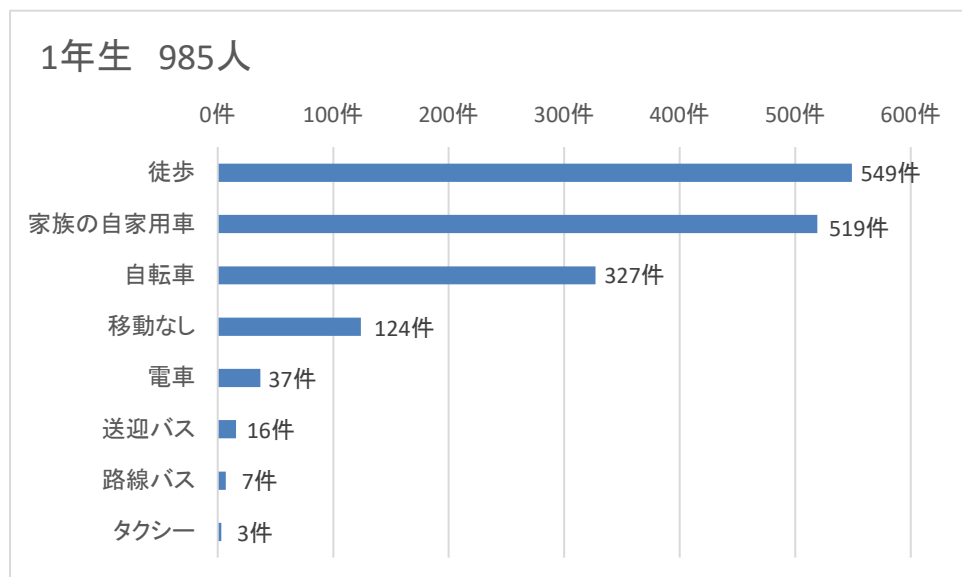


- ・1、2 年生ともに一番多かったのが「部活動」との回答で、1 年生で 60%、2 年生で 75%であった。次に多かったのが、どちらの学年も「趣味」との回答であった。（50%程度）
 - ・2 年生は 1 年生に比べ、「習い事」をして過ごす生徒は 11%程度減り、「塾」で過ごすとの回答が 8%程度増えている。
 - ・その他には、「勉強」「ボランティア」「三作神楽」「電子機器などの制作」などの回答があった。
- ⇒受験に向けて、学年により放課後の過ごし方についても少しずつ変化がみられる。

●上記質問で選んだものに行くために、どの手段で移動していますか？（複数回答）



●上記質問で選んだものから帰る時は、どの手段で移動していますか？（複数回答）



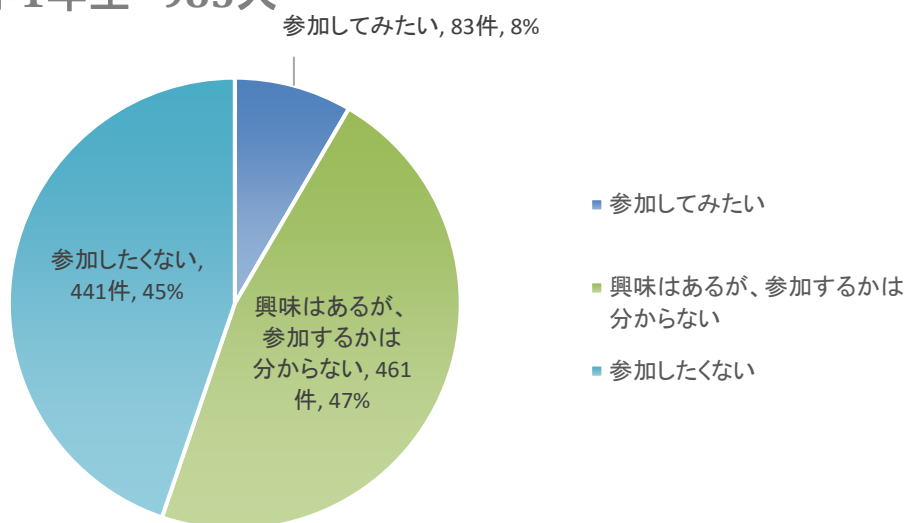
・学年に関わらず、習い事や塾、地域クラブなどの行き帰りが「徒歩」として回答する生徒は50～60%である。

また、約半数の生徒が「家族の自家用車」として回答であった。

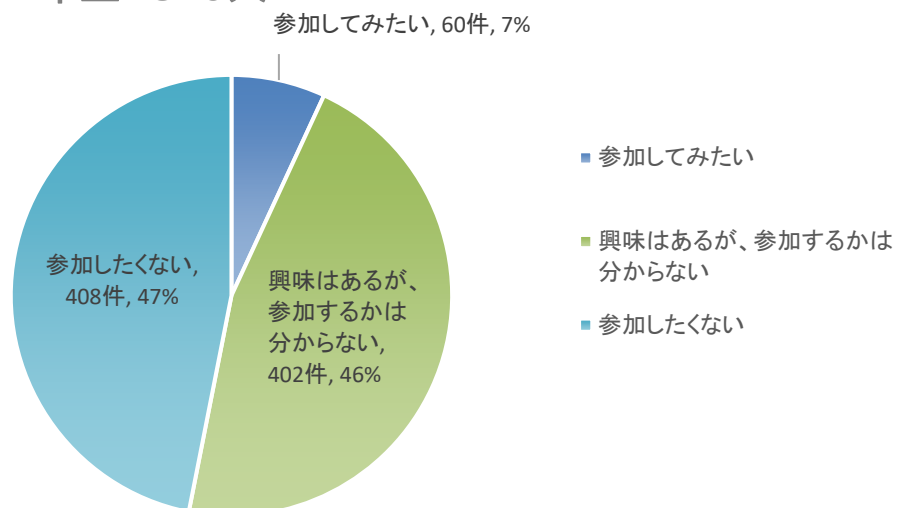
⇒家と活動先の距離とともに、活動の時間帯も回答に大きく影響していると考ええる。

●令和 8 年度から始まる「しゅうなんコミュニティクラブ」に参加してみたいと思いますか？

中学1年生 985人



中学2年生 870人



●上記の理由

参加してみたい理由

1年生

- ・「楽しそうだから」という理由が、65%と最も多かった。
- ・「友達とさらに仲を深められるかもしれないから」「部活の代わりに何かしたいから」「将来のためにも自分からやってみたり学びに行ったりすることが大切だと思うから」などの意見もあった。

2年生

- ・「楽しそう」「おもしろそう」との理由が、60%と最も多く、他には「いろいろな人と関われる」「友達と仲が深まりそう」「いろんな体験ができる」「いろいろな人と関われる」などの理由があった。

興味はあるが、参加するかは分からない理由

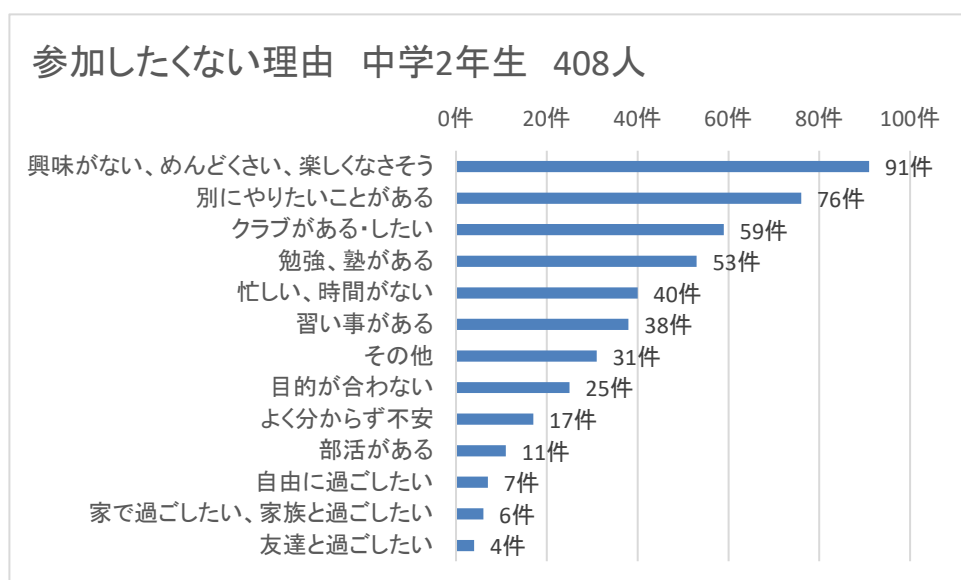
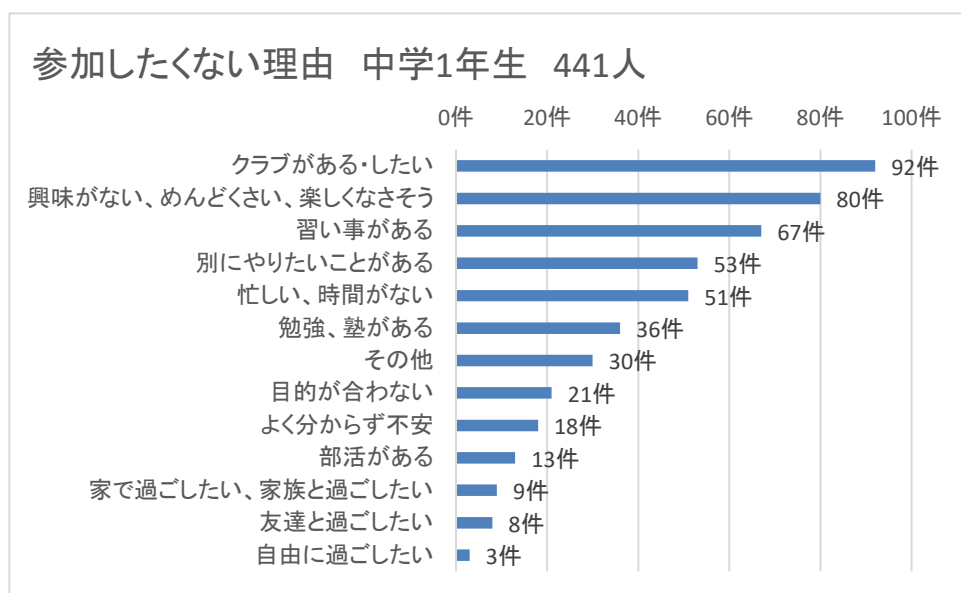
1年生

- ・理由として、回答者の40%強が「楽しそうだから興味がある」「やってみたい」などの意見であった。また、「習い事やクラブ、塾などの日程次第で参加できるか分からない」という意見は、回答者の35%程度であった。
- ・「どんなことをするのか分からないため」参加を迷っている生徒や「自分のやりたいことが確実にできるとは限らないから」などの理由で、参加を迷っている生徒もいた。
- ・「他の人とも実際に会って会話を交わしてみたいから」とコミュニケーションを積極的に取りたいと考える生徒もいれば、「人との関わりが苦手なため」とコミクラでのコミュニケーションに不安を抱えている生徒もいる。
- ・「家族に相談して考える」という生徒もいた。

2年生

- ・理由として、「楽しそうだから」「面白そう」とした生徒が回答者の45%であった。また、「習い事などがある日が多く、参加できない日が多いと思うから」「楽しそうだけどやる時間があるかどうかはわからないから」と、時間の関係で参加を迷っている生徒も回答者の20%強ほどいる。
- ・「習い事をやっていないので、少し違う事をしてみたいと思ったから」「部活動がなくなり、家に帰ると暇な時間が多くなると思うので、時間を有効的に使いたいから」と、新たなことにチャレンジしてみたいと考えている生徒もいる。
- ・「興味はあるが、参加するのが怖い」「コミクラで自由にすることを決めても良いのなら、やりたいことの違いややりたいことをする場所などトラブルが起きそうだから」「コミクラは何をするのかわからないし、私たちが初めての年だから不安が多いから」など不安を感じ、迷っている生徒や「周りの感想を聞いてからにしたい」と考えている生徒もいた。

【参加したくない理由】（複数回答）



◆参加したくない児童の中には

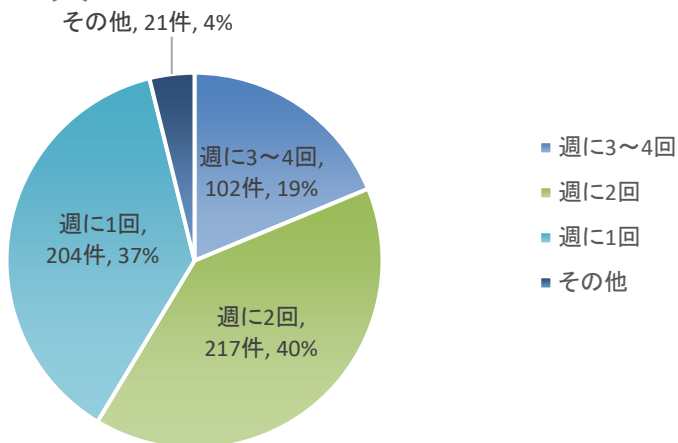
- ・ クラブや習い事、塾など既に放課後にいろいろな活動をしていたり、別にやりたいことがあったりするため参加を希望しない生徒が1・2年生ともに65%程度いた。
- ・ 2年生の中には、「引退まで部活動を頑張りたい」という意見や「勉強に専念したい」などの意見も見られた。
- ・ 「興味がない」「めんどくさい」「楽しくなさそう」などの回答は、1年生で17%、2年生で20%あった。中には「知らない人と関わるのが苦手」「一人の時間を大事にしたい」などの理由で興味をもちにくい子もいた。
- ・ 「競技で強くなりたいたいから強くなるのが目的じゃないところには行かない」「勝つことなどを目標にしないならやる気が出ないから」など、自分が求める活動への目的の違いにより、参加を希望しない生徒もいた。

しゅうなんコミュニティクラブに「参加してみたい」「興味はあるが、参加するかは分からない」との回答者のみ回答
回答者数：1,006人（1年生：544人・2年生：462人）

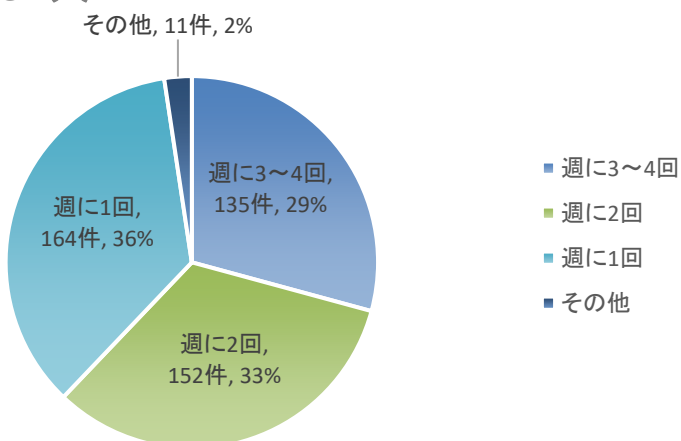
活動の回数について

● 1週間で何回くらい活動に参加したいですか？

1年生 544人



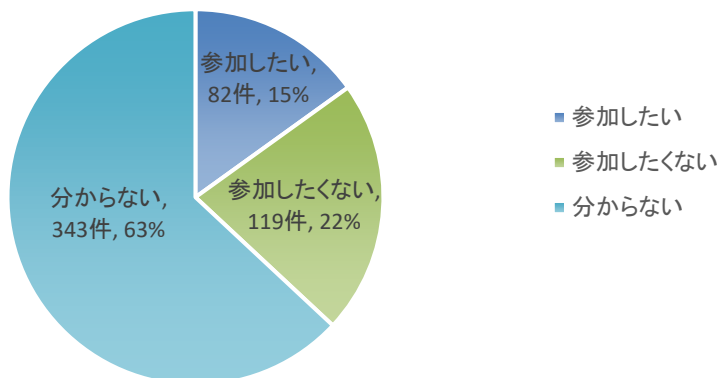
2年生 462人



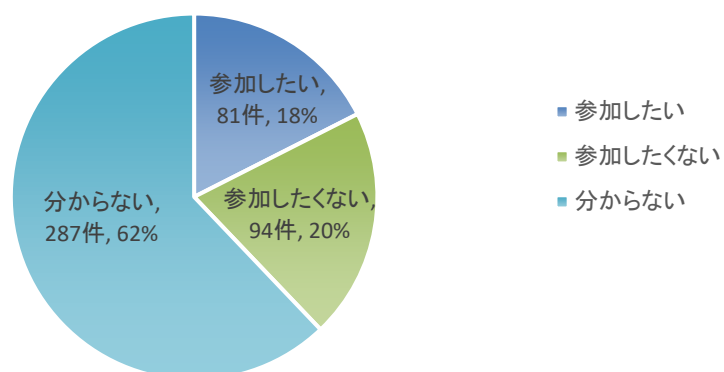
- ・1、2年生ともに「週1回」との回答は、ほぼ同数であった。
- ・2年生の方が、「週に3～4回」と多めの活動を望んでいる子どもたちが1年生に比べて10%多かった。
- ・「その他」には、「週5回以上」という意見や、「月に1、2回」などゆったりしたペースでの取り組みを希望する意見もあった。ニーズはそれぞれ様々である。

●夏休み等、長期休業中にコミクラの活動に参加したいと思いますか？

1年生 544人



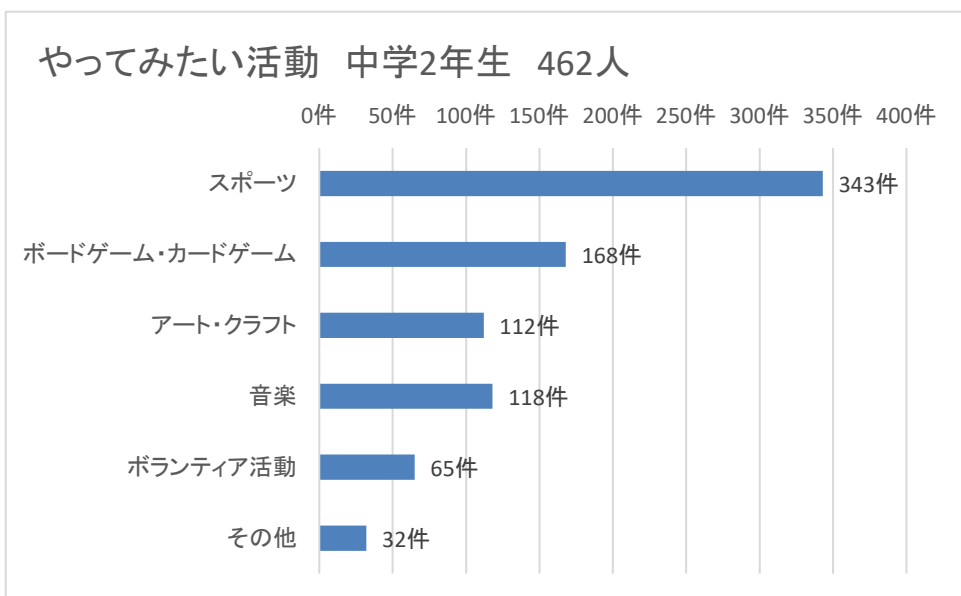
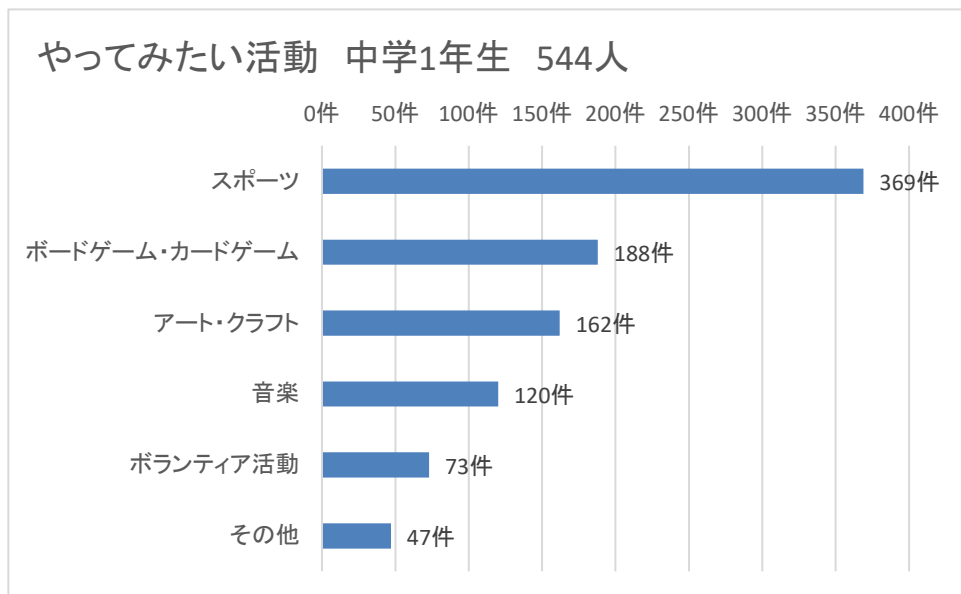
2年生 462人



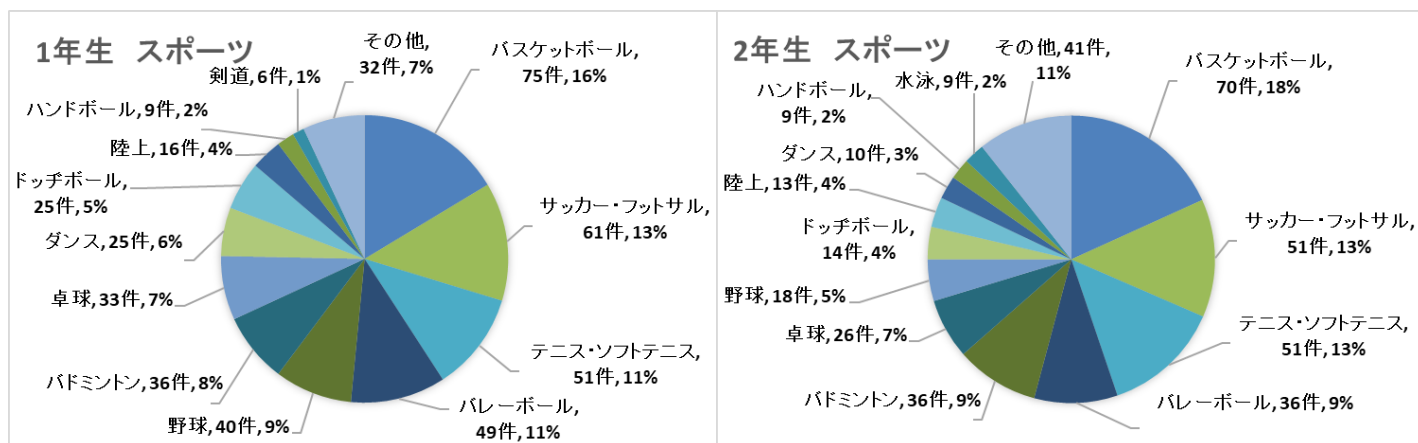
- ・1、2年生ともに、長期休みの参加については、ほぼ同様の回答であった。
- ・「分からない」との回答が60%強と一番多く、学期間中の活動の様子をみてと考えている生徒が多いのかもしれない。

コミクラでやってみたい活動について

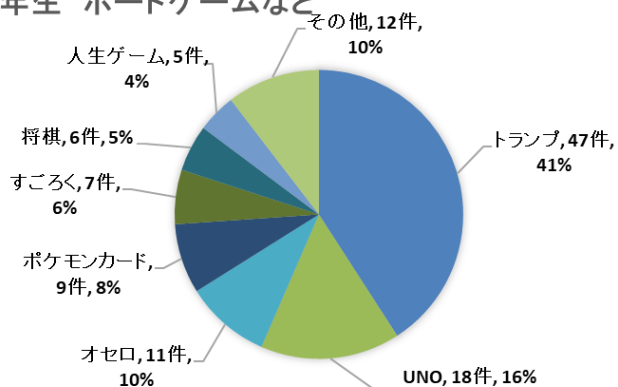
●どのような活動をやってみたいですか？（複数回答）



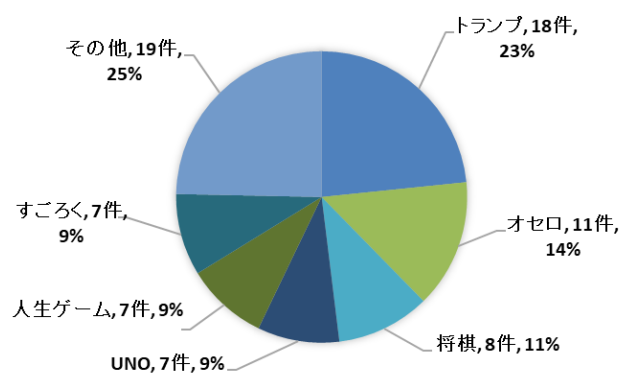
●具体的な回答



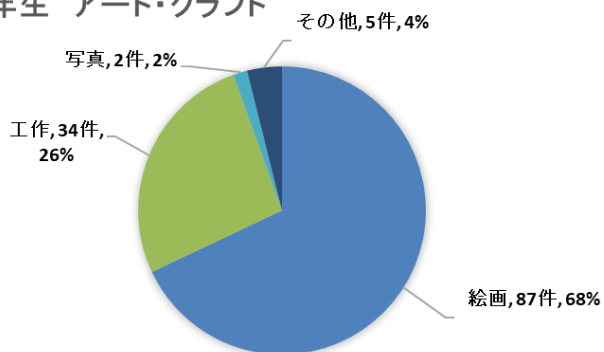
1年生 ボードゲームなど



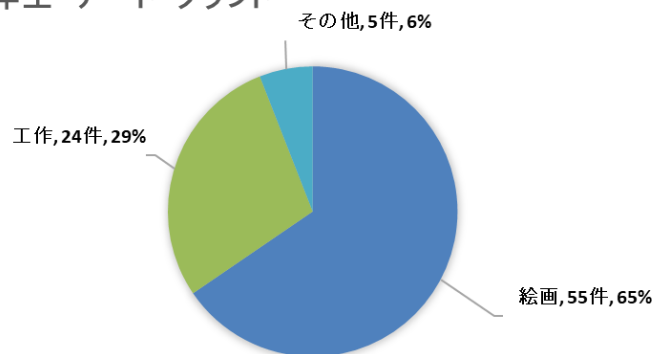
2年生 カードゲームなど



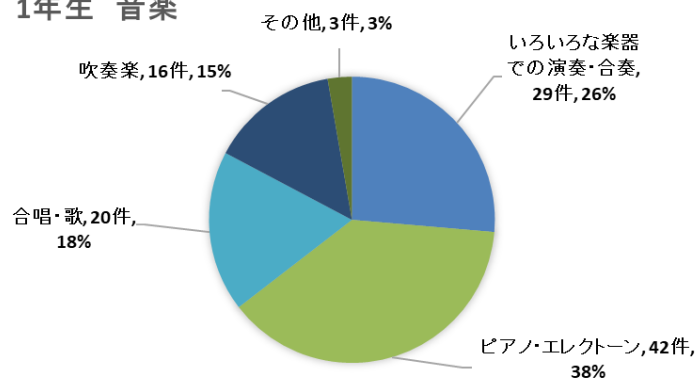
1年生 アート・クラフト



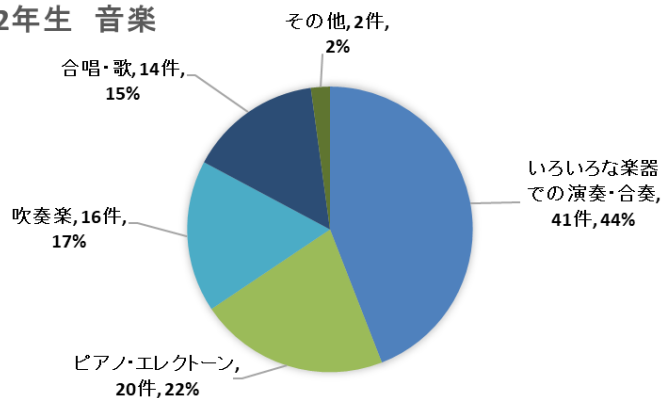
2年生 アート・クラフト



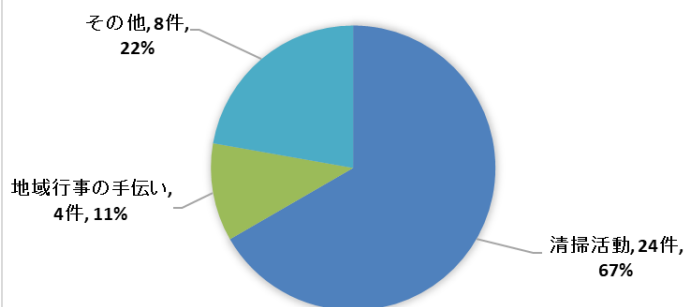
1年生 音楽



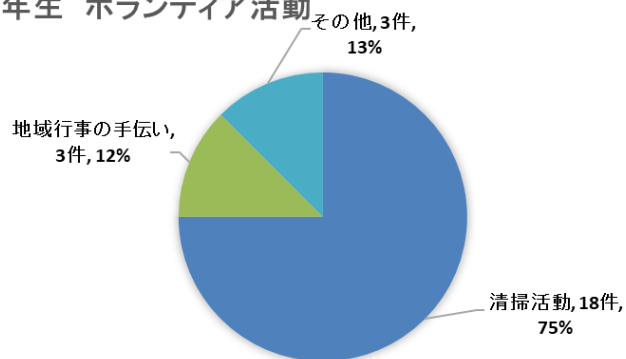
2年生 音楽



1年生 ボランティア活動



2年生 ボランティア活動

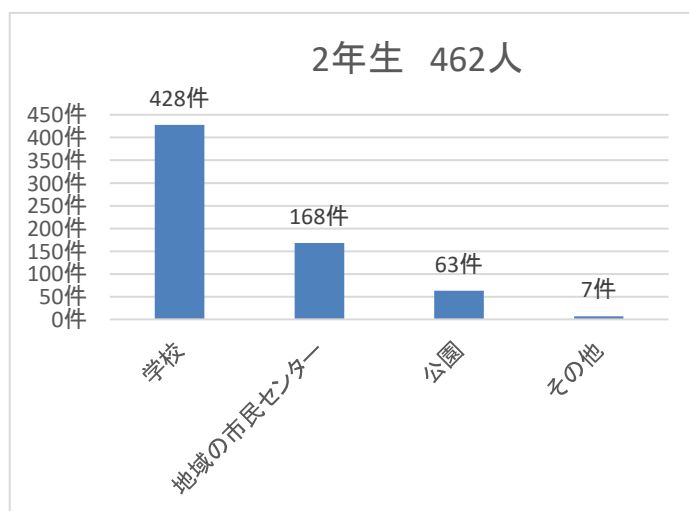
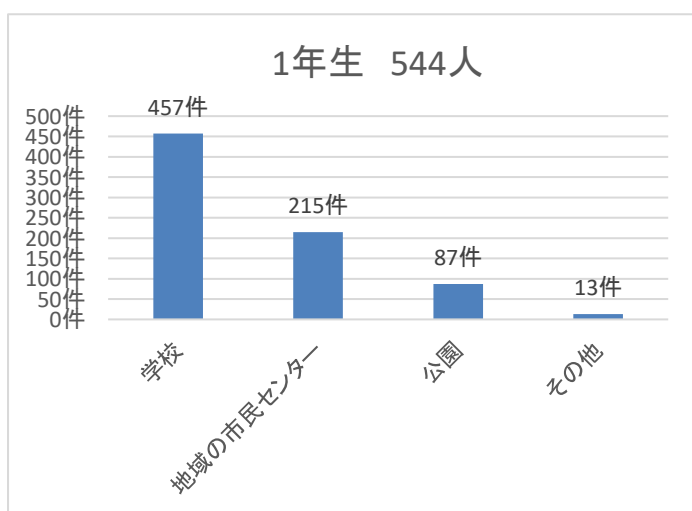


◆その他の活動としては

プログラミング、料理・お菓子作り、書道、茶道、華道、伝統のこと、研究などの意見があった。

- ・「家でなかなかできないこと（例えば汚れても OK なことなど）をしたい」という意見があり、コミクラだからこそ友達と一緒に思い切りダイナミックにできる活動をしたいと考える生徒もいるようである。
- ・「街の汚い場所をキレイにして、気持ちがいい世界にしたい」「地域へ貢献したい」など、自分たちが楽しむ活動だけでなく、社会の一員として力を発揮したいという意見もあった。

●活動場所について、どこがいいですか？（複数回答）



- ・「参加してみたい」「興味はあるが、参加するかは分からない」と回答した生徒（1年生544人、2年生462人）のうち、約70%の児童が「学校」での活動を希望している。

⇒生徒にとって、「学校」は安心して活動に取り組める場所である。

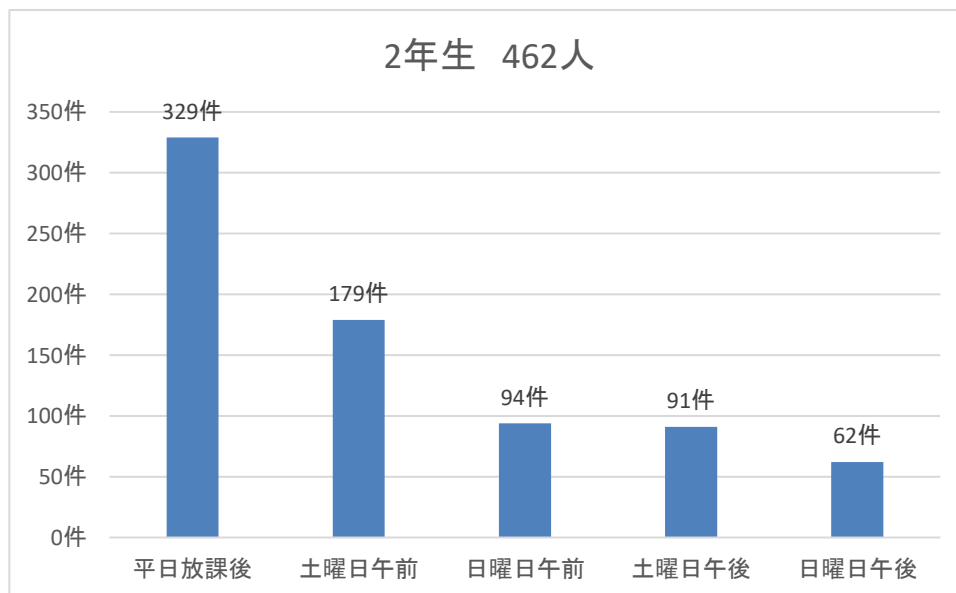
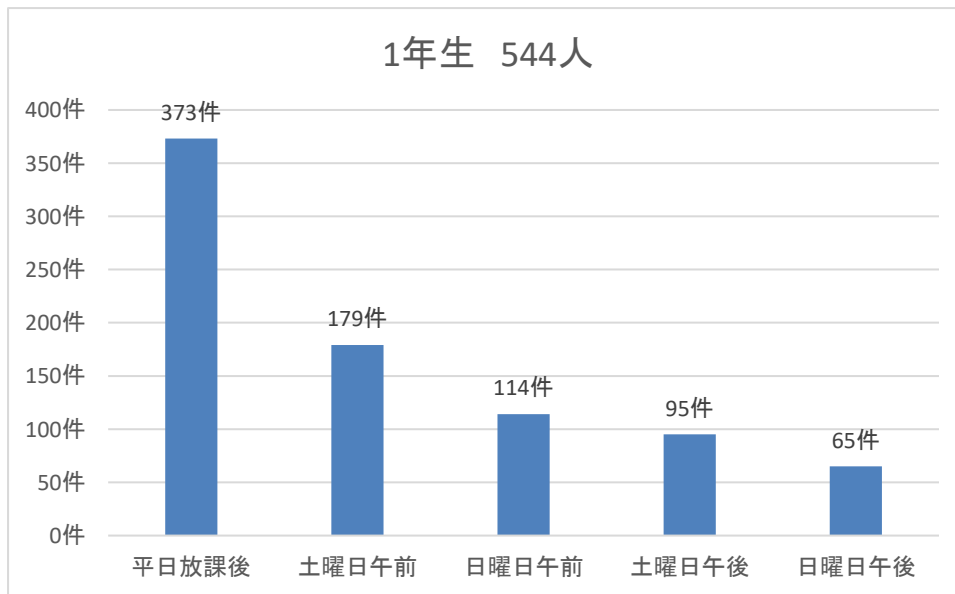
- ・その他には、「体育館」、「グラウンド」、「川」、「zoom」などの意見もあった。

⇒街中で演奏しながらパレードをしてみたいと考える子もいた。活動内容により場所の検討が必要である。

⇒活動場所が家から遠く、毎回その場所へ向かうことが難しい子にとっても、活動内容によっては、zoom 等の「オンライン」で参加することで、参加しやすくなるのではと感じる。また、学校区外の友達とつながる機会にもなるかもしれない。

●時間帯について

どの時間帯が参加しやすいですか？（複数回答）



- ・1、2年生ともに「参加してみたい」「興味はあるが、参加するかは分からない」と回答した生徒のうち、約70%の生徒が「平日放課後」の時間帯が参加しやすいと回答している。
 - ・休日の場合、「土曜日の午前中」が参加しやすいとの回答が1年生で30%程度、2年生で40%程度であり一番多かった。
- ⇒休日に家から出かけて参加するよりも、放課後の方が参加しやすいと考えている生徒が多い。

●コミクラへの希望（一部抜粋）

- ・みんなが楽しめて笑顔になれるクラブに
- ・いろんな性格の人たちでも、仲良く協力して活動できたら嬉しい
- ・仲間同士のいさかいが起きた時に対処できる人がいてほしい
- ・男女関係なく、みんなで仲良く孤立する人がいないようになってほしい
- ・自分のしたい活動が全力で楽しめたらいい
- ・みんながやりたいことを、協力してできたらうれしい
- ・みんなが仲良くしていること、自分がされて嫌なことは誰にもしないこと、自分中心ではなく相手のことを考える場所
- ・みんなと話し合いながらできるように
- ・自由に意見を出せる環境をつくってほしい
- ・一人ひとりの意見を尊重してくれたら嬉しい
- ・とてもいい活動だと思う。でもみんなの希望にそった活動ができるかどうか不安
- ・部活のように指示があるものもいいけど、絵を描くとか工作は、できる限り自由に友達と楽しくやりたい
- ・参加した後の感想を言ったりしたい
- ・誰もが行ってよかったと思える雰囲気があったら行ってみたいと思う
- ・ここちよいと思えるようなそんな場になればいい
- ・気軽に行けるような場所
- ・馴染みやすい環境
- ・自分たちが行けるときに行ったりすることができたらもっと嬉しい
- ・同年齢の人以外に他校の人や小学生、地域の人とも関われるようになってほしい
- ・慣れていなくてもみんなより下手でも、みんなにがんばれと声をかけてもらったりと楽しくできたら嬉しい
- ・コンクールとかのように本気でやらないクラブだったらいいと思う
- ・試合ほど大きな規模ではなくても、日頃の練習の成果を試す場が欲しい
- ・コンクールや大会に向けて努力できるようなクラブになってほしい
- ・ただ楽しむだけなら魅力をあまり感じられない。目標をもって取り組むことが自分のやりたいことなので、入るとしたら目標がはっきりしているものに参加したい
- ・クラブ等に入れない人のための場

- ・自分で行き帰りが出来て、お金がかからないこと
- ・親の負担になるようなことはやめてほしい
- ・コミクラでやりたいことに必要な物資は自腹か用意があるのか
- ・もっと詳細を知れるようにしてほしい
- ・何ができて何ができないのか説明してほしい
- ・もっと「この活動はコミクラだ」ということを教えてほしい
- ・何をやるか分からないから、もっとどんなものがあるか知りたい
- ・部活に入っている人はできないのか

・コミクラへの希望として、「楽しく」というワードが入った意見が165件あった。その他には、「いろいろな人との関わり」(51件)や「仲良く」(46件)などのワードも多く見られた。

・全体を通して、みんなが安心して、自分の意見を出し合いながら、楽しく仲良く協力して行えるようにとの願いをもつ生徒が多くいることが分かった。同時に、多数の意見をうまく集約できるのか、もしも諍いが起こってしまったら…などの不安を感じている生徒も複数いた。

・同じ学校の友達との仲を深めたいという意見だけでなく、市内の中学生同士での交流や小学生、地域の人との関わりがもてたらという意見も見られた。

・活動に対し、「楽しさ」を求める生徒、コンクールや大会に向けて目標をもって取り組みたいという生徒もあり、一人ひとりの活動へのニーズや目的は様々である。

・もっとコミクラについての詳細を知りたいという意見もあった。